

ひんし ぶんるいひょう
品詞分類表

	しゅべつ 種別	かつよう うむ 活用の有無	ひんし 品詞	れい 例	かいせつ 解説
たんご 単語	じりつご 自立語	かつよう ようげん 活用する [用言]	どうし 動詞	おも う く 思ふ、受く、来、す、あり	どうさ さよう そんざい あらわ ・動作、作用、存在を表す。 だんおん お へんどうし ・ウ段音で終わる(ラ変動詞のみ だんおん イ段音)。
			けいようし 形容詞	たか うつく 高し、美し、いみじ	ものごと せいしつ じょうたい あらわ ・物事の性質、状態を表す。 お ・「し(じ)」で終わる。
			けいようどうし 形容動詞	しづ だうだう 静かなり、さらなり、堂々た り、漫々たり まんまん	ものごと せいしつ じょうたい あらわ ・物事の性質、状態を表す。 お ・「なり」「たり」で終わる。
	かつよう 活用しない	しゅご 主語になる [体言]	めいし 名詞	つき はな みかさやま 月、花、われ、三笠山	
			ふくし 副詞	いと、なほ、やがて、よも	おも ようげん しゅうしよく ・主に用言を修飾する。
		しゅご 主語にならない	れんたいし 連体詞	さる、あらゆる、ありつる	たいげん しゅうしよく ・体言を修飾する。
			せつぞくし 接続詞	さて、しかれば、されど	せつぞく もち ・接続に用いられる。
			かんだうし 感動詞	あな、いざ、いな	たんどく もち ・単独で用いられる。
	ふぞくご 付属語	かつよう 活用する	じょどうし 助動詞	けり、ず、べし、なり	
		かつよう 活用しない	じょし 助詞	の、ば、ぞ、ばや	